

あかこっこ



あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/

天女が降りる三宅の縁起物「アオノクマタケラン」

最近、家の周りや森の中で赤い実をよく見かけませんか。今の時期の三宅島には、赤い実をつける植物が数種類あります。今回は、その中でもよく見られるアオノクマタケランについてご紹介します。

アオノクマタケランは、日本では、伊豆諸島や紀伊半島、四国、九州などの暖かい地域で見られます。名前に「ラン」と付きますが、ショウガの仲間です。6月頃には、白地にピンク色の線が入った、可愛らしい花をたくさん咲かせます。また、殺菌作用のある大きな葉っぱもアオノクマタケランの特徴です。昔の人はこの葉っぱでおにぎりを包んでいたそうです。

三宅島の人々は、アオノクマタケランのことを「はごろも」と呼び、お正月飾りに使う縁起物です。さらに、富賀神社の「はごろも」には、天女が舞い降りるといふ言い伝えがあり、採ってはいけないとされていたそうです。

古くから、三宅島で親しまれてきたアオノクマタケランをぜひ観察してみてください。

(文 T・K、絵 H・M)



アオノクマタケランの花



アカコッコ館本館は、床の張り替え工事のため、**1月31日**まで休館いたします。

※休館中も別館にてイベントを開催します。詳しくは、アカコッコ館 HP をご覧ください。

三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2024.01 vol.322

■開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日) ■利用料 200円(中学生以下と65才以上は無料)

■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田 4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458

■E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/> (こちらからはカラー版をダウンロードできます。)

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→



野鳥の巣箱づくり

木材から巣箱を作り、島の野鳥の子育てを応援しよう♪作った巣箱は持ち帰れます。

参加費
無料

- 【日 時】 1月13日(土) 14:00 ~ 16:00
- 【場 所】 アカコッコ館 視聴覚棟
- 【対 象】 どなたでも(小学生以下の小さなお子さんは大人とご参加ください)
- 【定 員】 各回 10名(開催日の2日前までにご連絡ください)
- 【持ち物】 動きやすい服装、飲み物、軍手、あればノコギリ

●お正月にピッタリ! 紅白の「オトヒメエビ」



長いヒゲと紅白のしま模様が特徴的な「オトヒメエビ」。三宅島でもよく見られ、近年その数は増えてきているようです。

オトヒメエビはウツボの仲間と一緒にいることもあります。オトヒメエビは、ウツボについた寄生虫などを食べて体をきれいにします。そして、強いウツボのそばで生活することで、外敵から身を守る、いわゆる共生関係にあります。

オトヒメエビは、岩の隙間やくぼみによくいます。一緒にいるウツボを刺激しないよう静かに探してみてくださいね。

アカコッコ館は開館30周年を迎えました!

アカコッコ館30年の歴史には、2000年の噴火も含まれています。全島避難中は30年間で唯一、レンジャーが常駐していない期間となりました。しかし、噴火時や避難中にもニュースレター「あかこっこ」を発行していました。なかなか衝撃的なタイトルですね。



2000年8月号



2001年9月号



お申込み・お問い合わせ
アカコッコ館 TEL: 04994-6-0410 MAIL: miyakejima@wbsj.org

アカコッコ館のブログではさまざまな生き物を写真付きで紹介しています。
ぜひご覧ください。 <https://miyakejima.seesaa.net/>